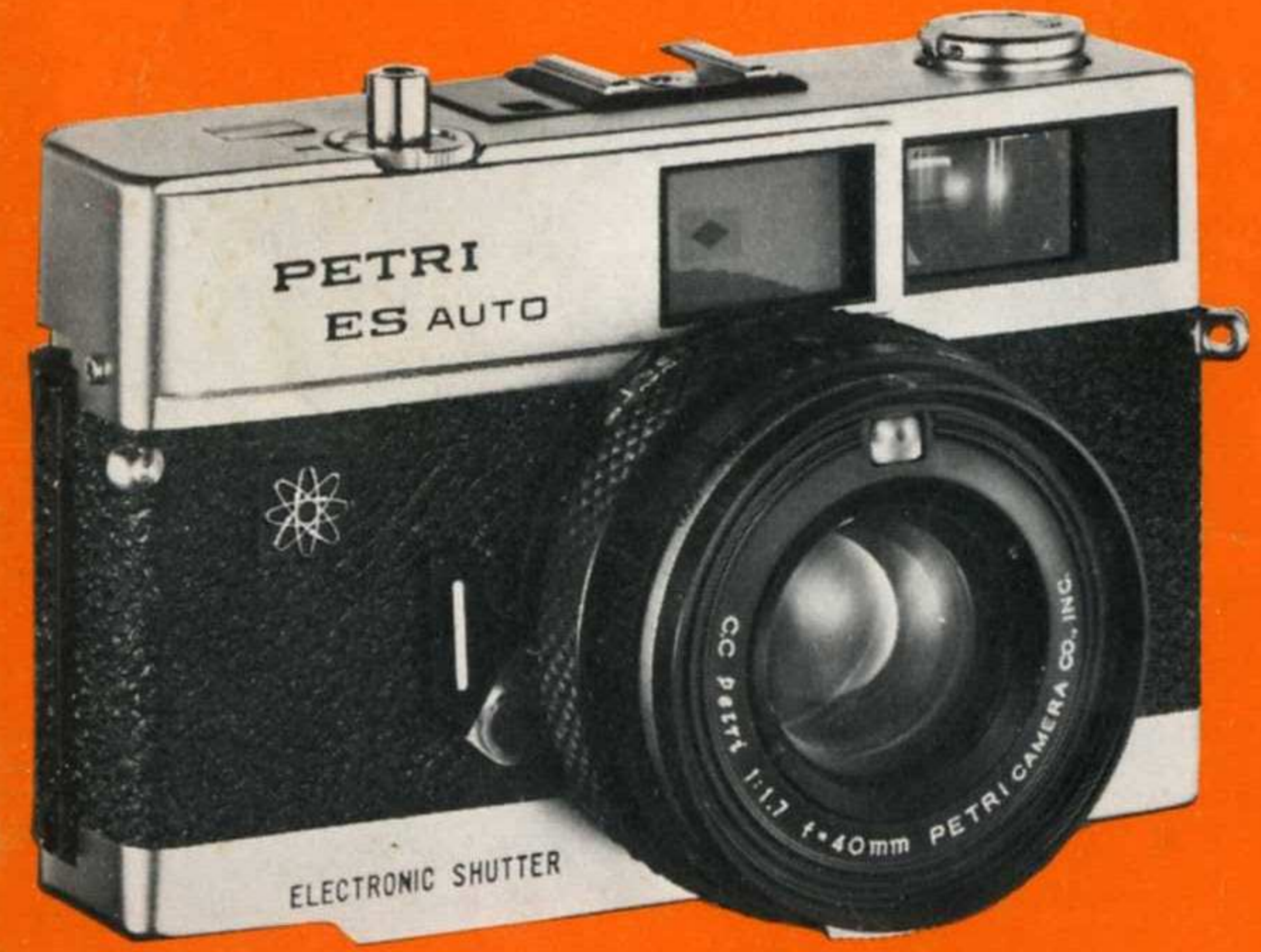


ペトリカメラ株式会社

- 本社 〒123 Tel. 887-1111 東京都足立区梅田 7-25-12
- 東京営業所 〒102 Tel. 261-9981 東京都千代田区九段南 2-4-16
- 横浜営業所 〒232 Tel. 681-7145 横浜市中区長者町 2-5-4 白井ビル
- 大阪営業所 〒550 Tel. 541-5096 大阪市西区北堀江上通 1-50
- 名古屋営業所 〒460 Tel. 251-5691 名古屋市中区栄 3-11-9
- 福岡営業所 〒812 Tel. 291-0653 福岡市博多区上川端町 14-13
- 仙台営業所 〒980 Tel. 25-1489 仙台市錦町 2-1-3
- 札幌営業所 〒060 Tel. 511-0686 札幌市中央区南七条西10丁目
- 沖縄センター 〒900 Tel. 68-6109 那覇市松山 1-1-11

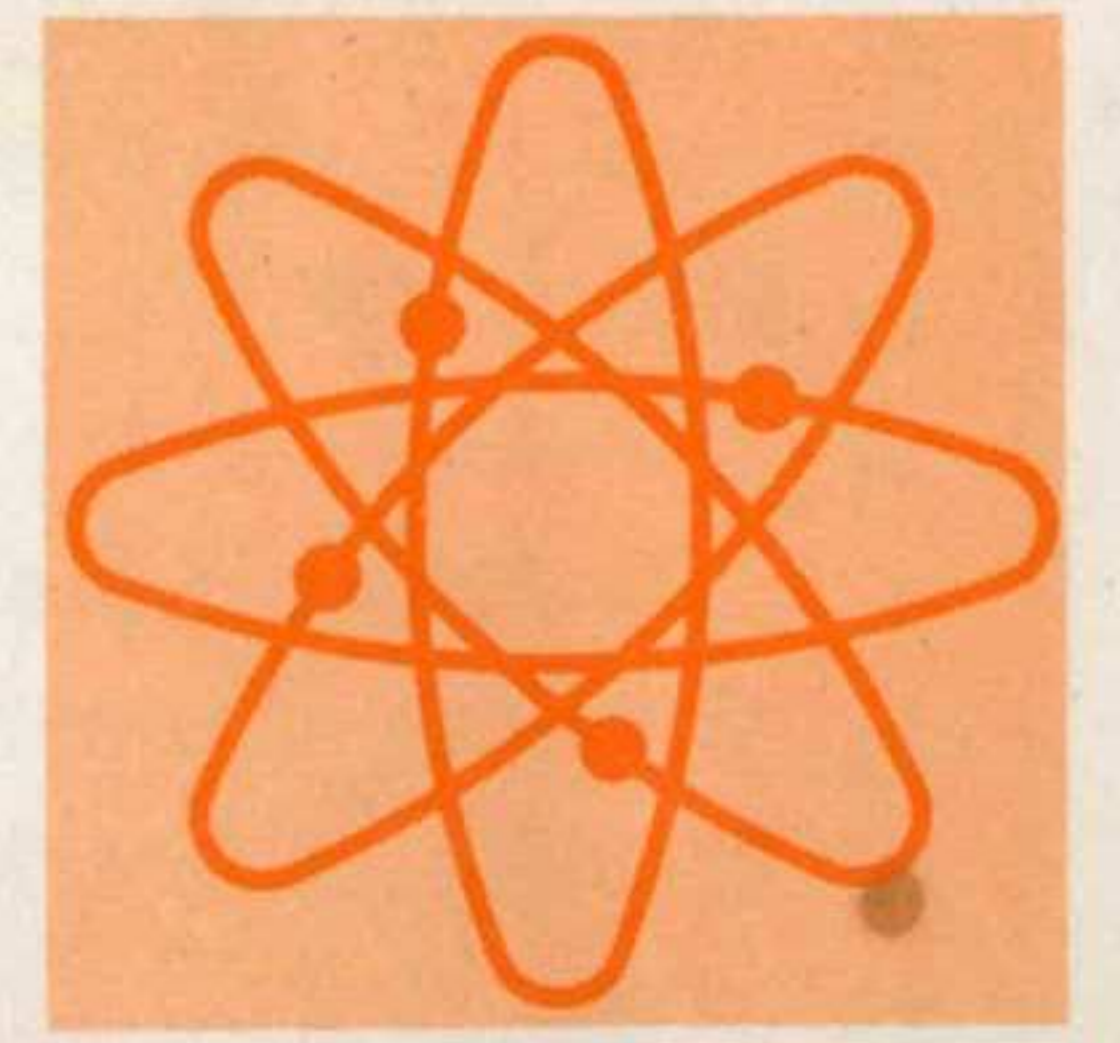
PETRI PETRI



ご使用のまえに

ペトリ

ES AUTO



お買い上げ

ありがとうございます。

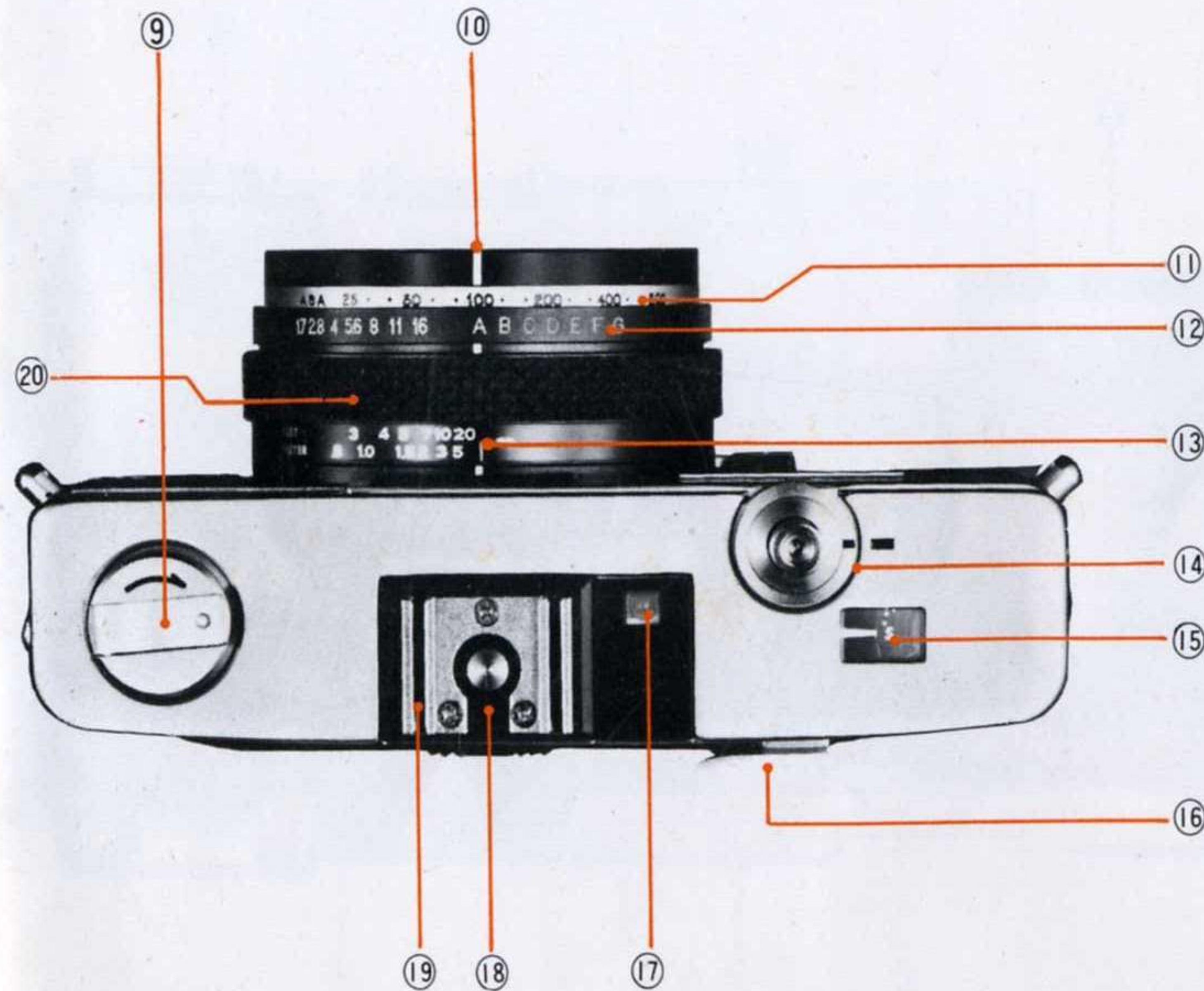
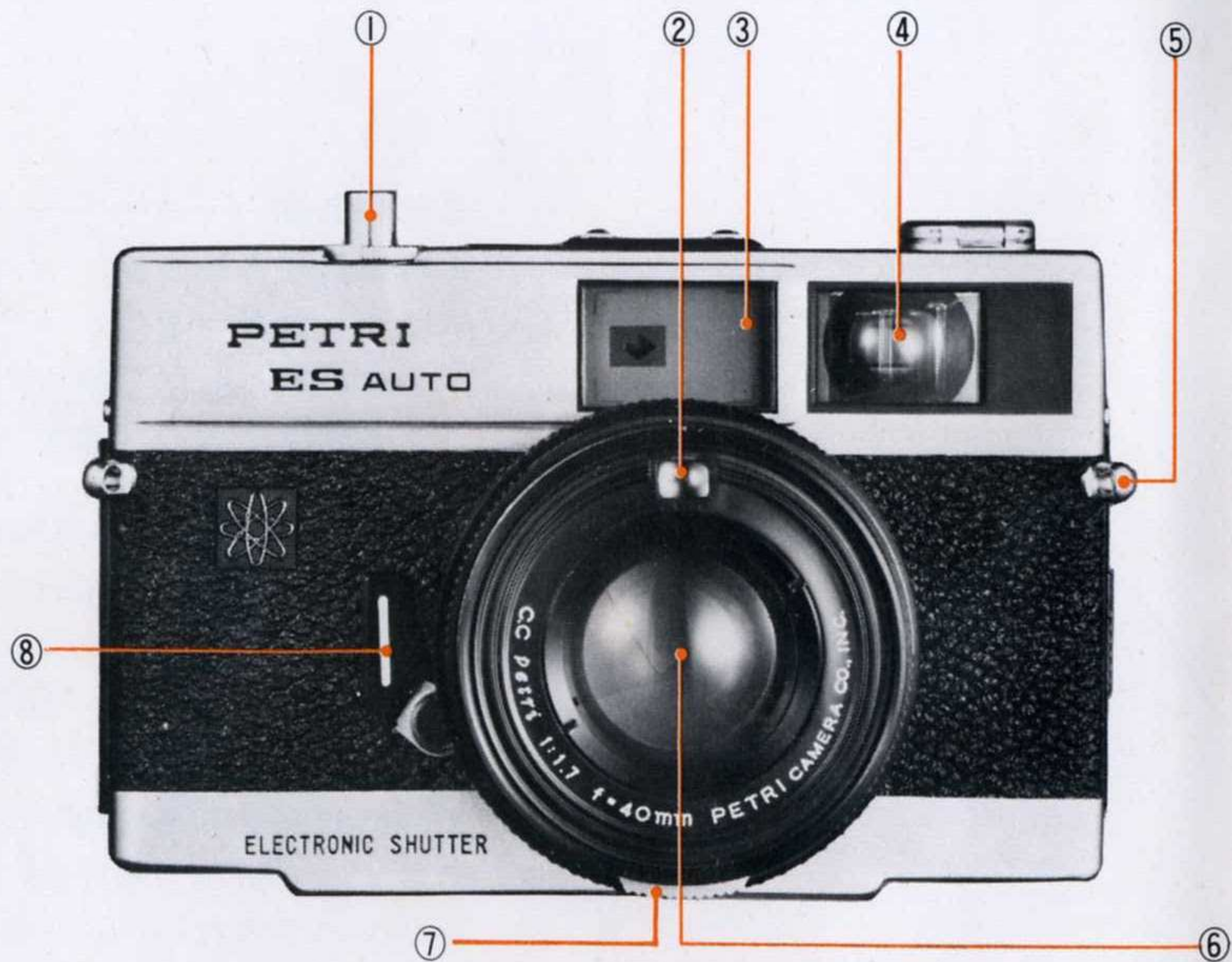
ペトリESオートは敏感なプログラム式電子シャッターが働き、更に独創的なファインダーが撮影に必要なあらゆる情報を提供しています。又フラッシュマチック機構が、EE撮影とフラッシュ撮影とを自動的に切換えることができますので昼でも夜でもご家族のすべての方に撮影の楽しさを味わっていただける素晴らしいカメラです。

目次

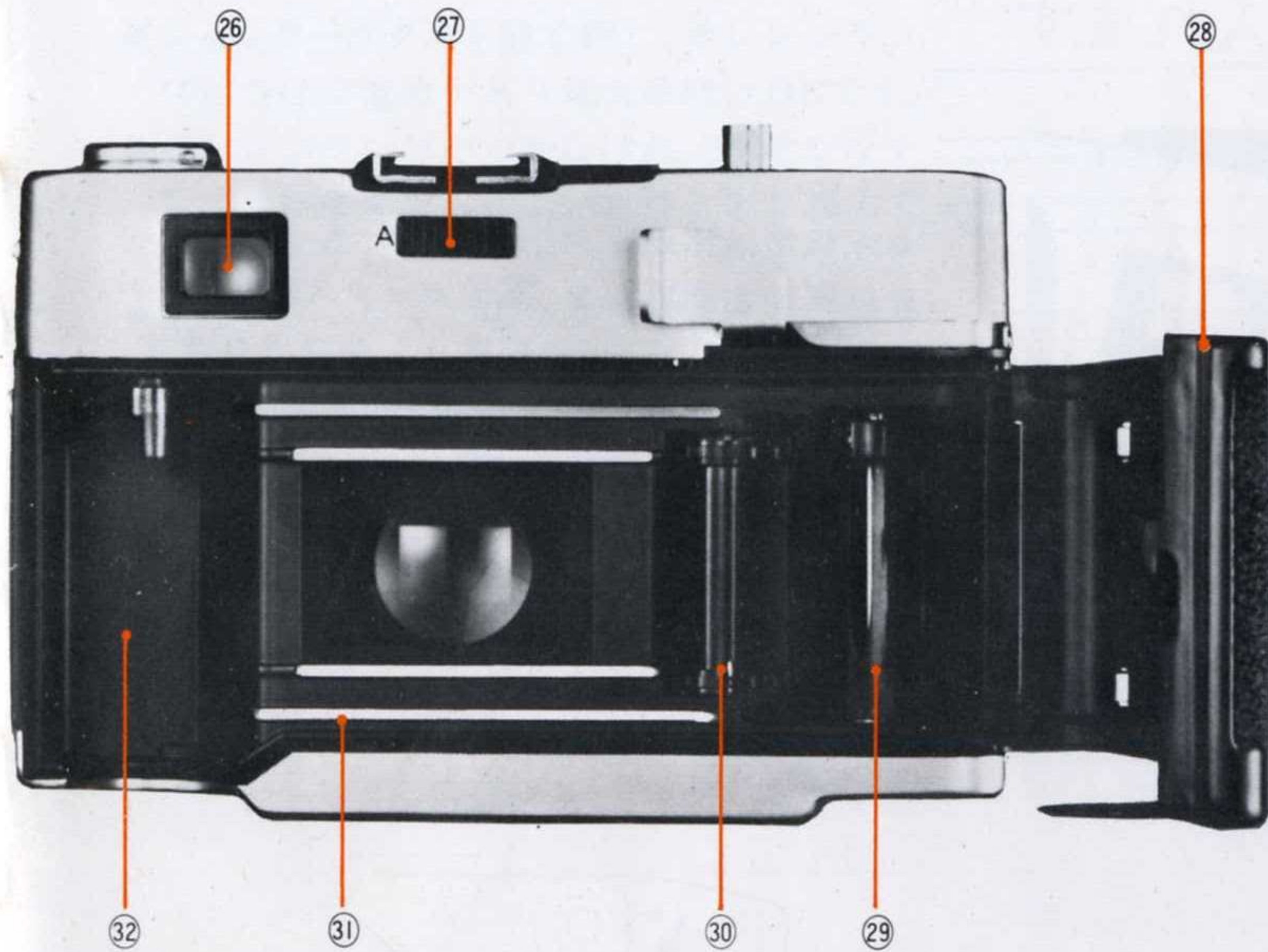
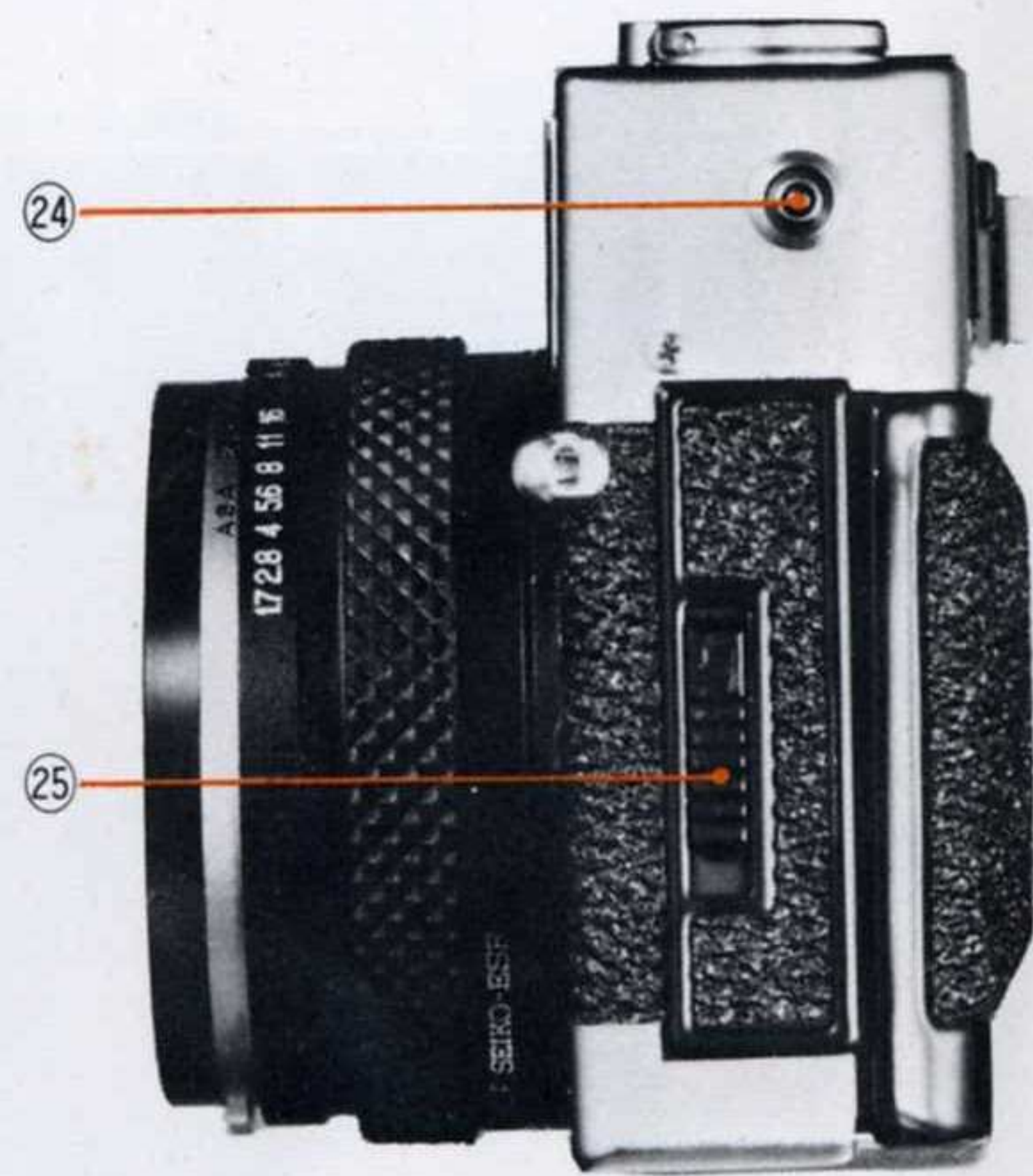
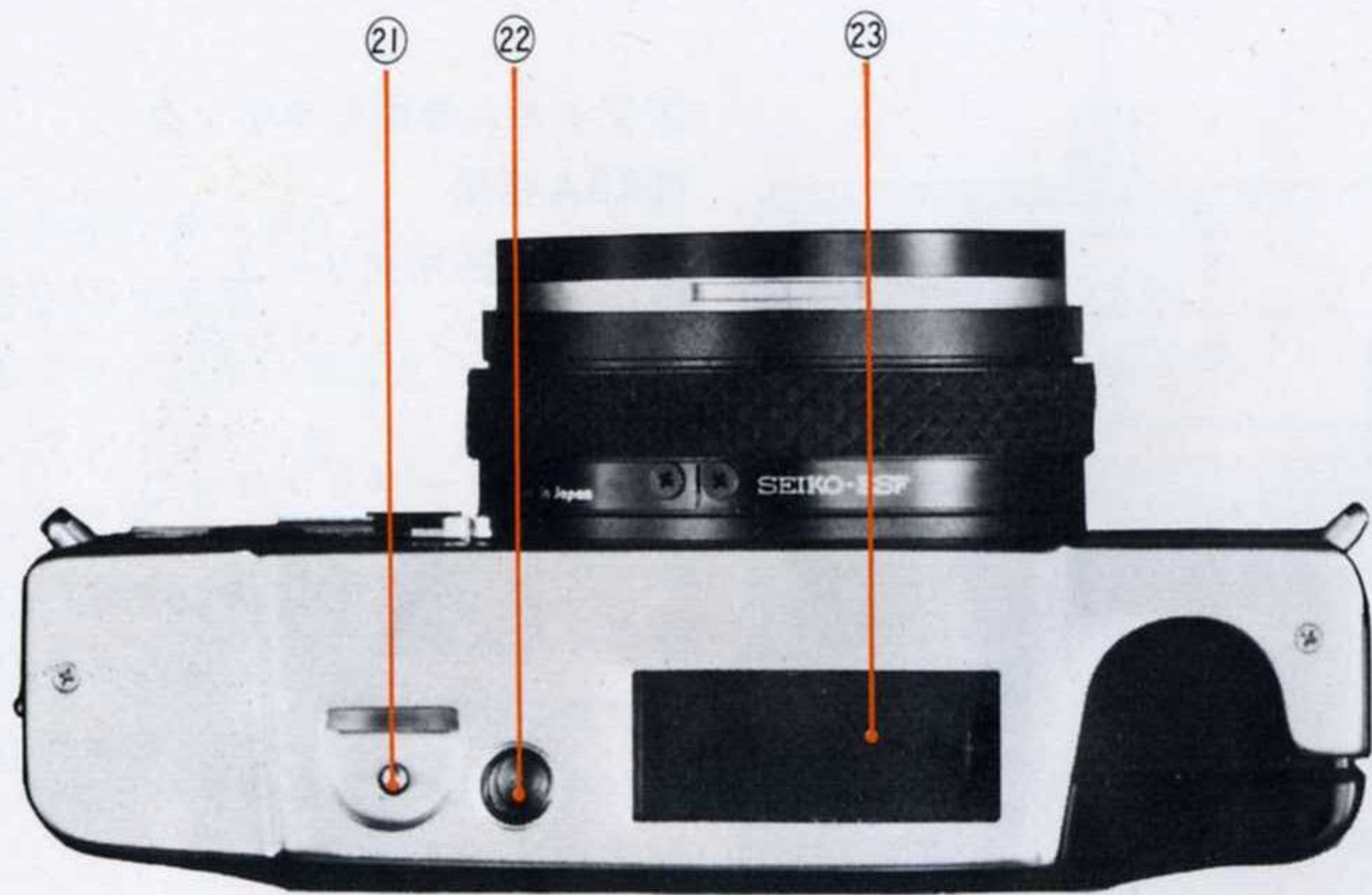
各部の名称	1
水銀電池を入れます	5
次にバッテリーをチェックをしましょう	6
フィルムの入れかたは	7
ASA感度を合わせます	9
フィルムの巻き戻しかたは	10
ふつうは、Aにセットしておきます	11
露出はすべてオレンジランプでわかります	12
ピントを合わせます	13
構図の決めかた	14
カメラの構えかた	15
超高性能40ミリ準広角レンズ	16
フラッシュ撮影の順序は	17
カメラの手入れ	19
ESオートの主な性能	20

各部の名称

- ① シャッターボタン
- ② CdS 受光窓
- ③ ファインダー明りとり窓
- ④ ファインダー窓
- ⑤ 吊り環
- ⑥ ペトリ40ミリF1.7レンズ
- ⑦ ASA切換レバー
- ⑧ セルフレバー



- ⑨ フィilm巻戻しクランク
- ⑩ ASA 指標
- ⑪ ASA目盛切換リング
- ⑫ ガイドナンバーリング
- ⑬ 距離目盛
- ⑭ シャッターボタンロック
- ⑮ フィilmカウンター
- ⑯ フィilm巻上げレバー
- ⑰ オレンジランプ
- ⑱ コードレスシンクロターミナル
- ⑲ アクセサリーシュー
- ⑳ 距離調節リング



- ②① フィルム巻戻しボタン
- ②② 三脚孔
- ②③ 水銀電池ボックス
- ②④ フラッシュターミナル
- ②⑤ 裏蓋開閉ノブ
- ②⑥ ファインダー接眼部
- ②⑦ A/F 切換スイッチ
- ②⑧ 裏蓋
- ②⑨ フィルム巻取軸
- ③⑩ スプロケット
- ③⑪ フィルムガイドレール
- ③⑫ フィルム室

撮影までの順序

①水銀電池を入れます



- 水銀電池格納室のふたを開けます。
- 付属の水銀電池を、電池ボックス内に印されているように+・-を正しく2コ入れます。
- 逆に入れると電子シャッターは作動しません。

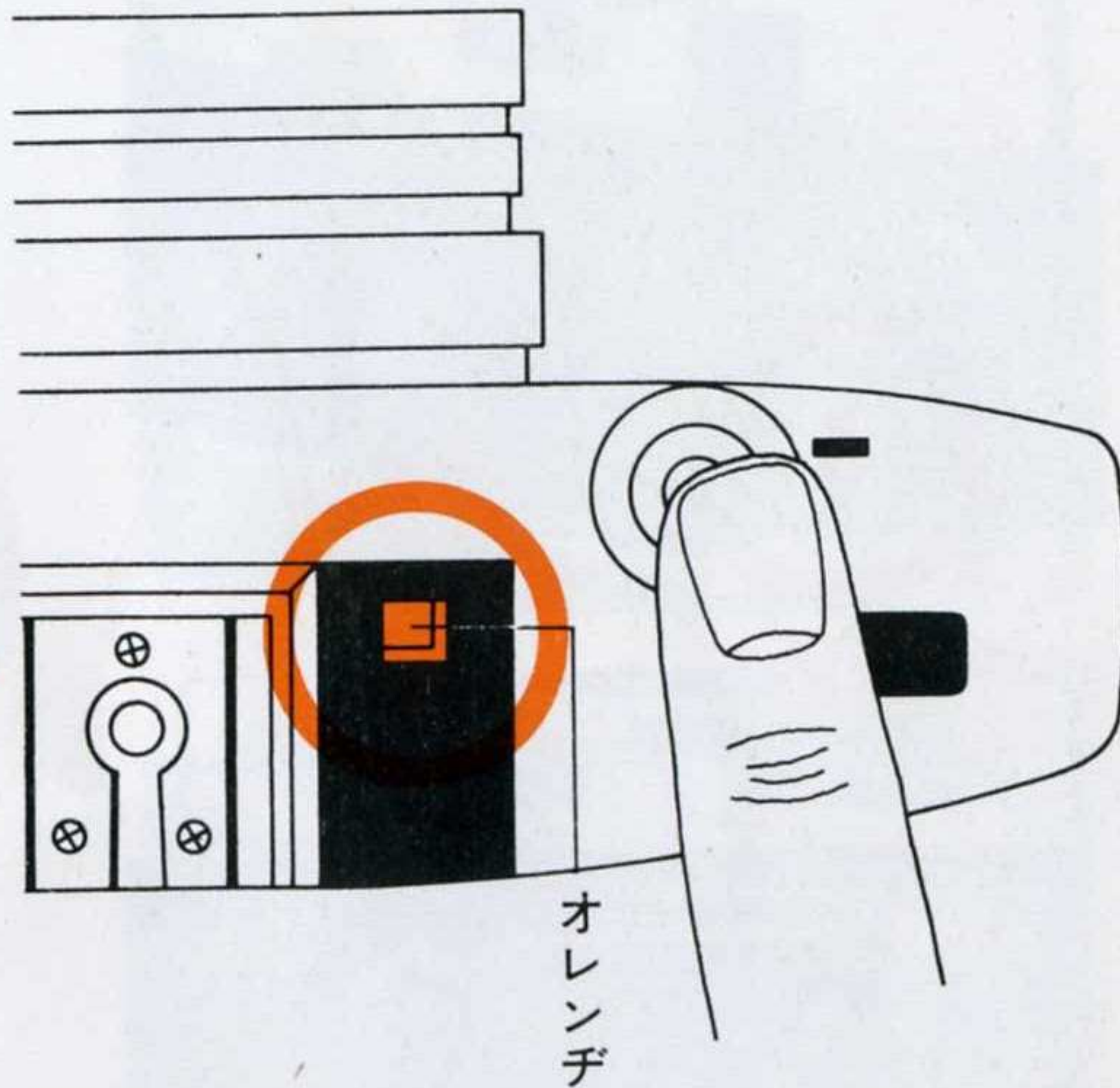
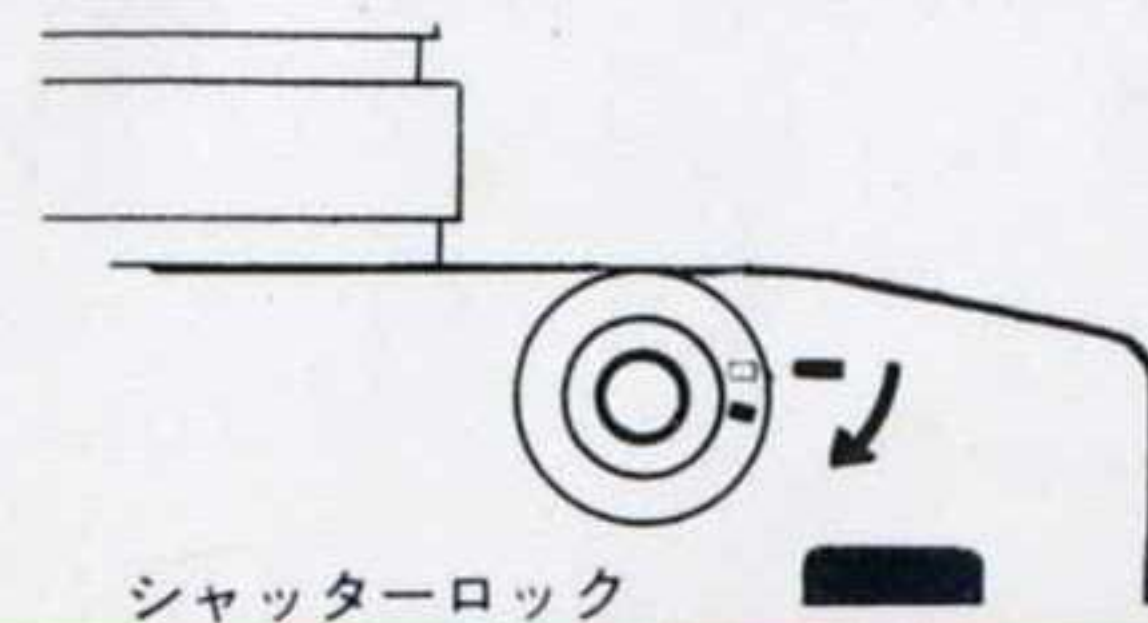
(注意)

- ※撮影の前には必ず電池の有無を確認してください。
- ※電池は1年に1度は新しいものに取りかえましょう。

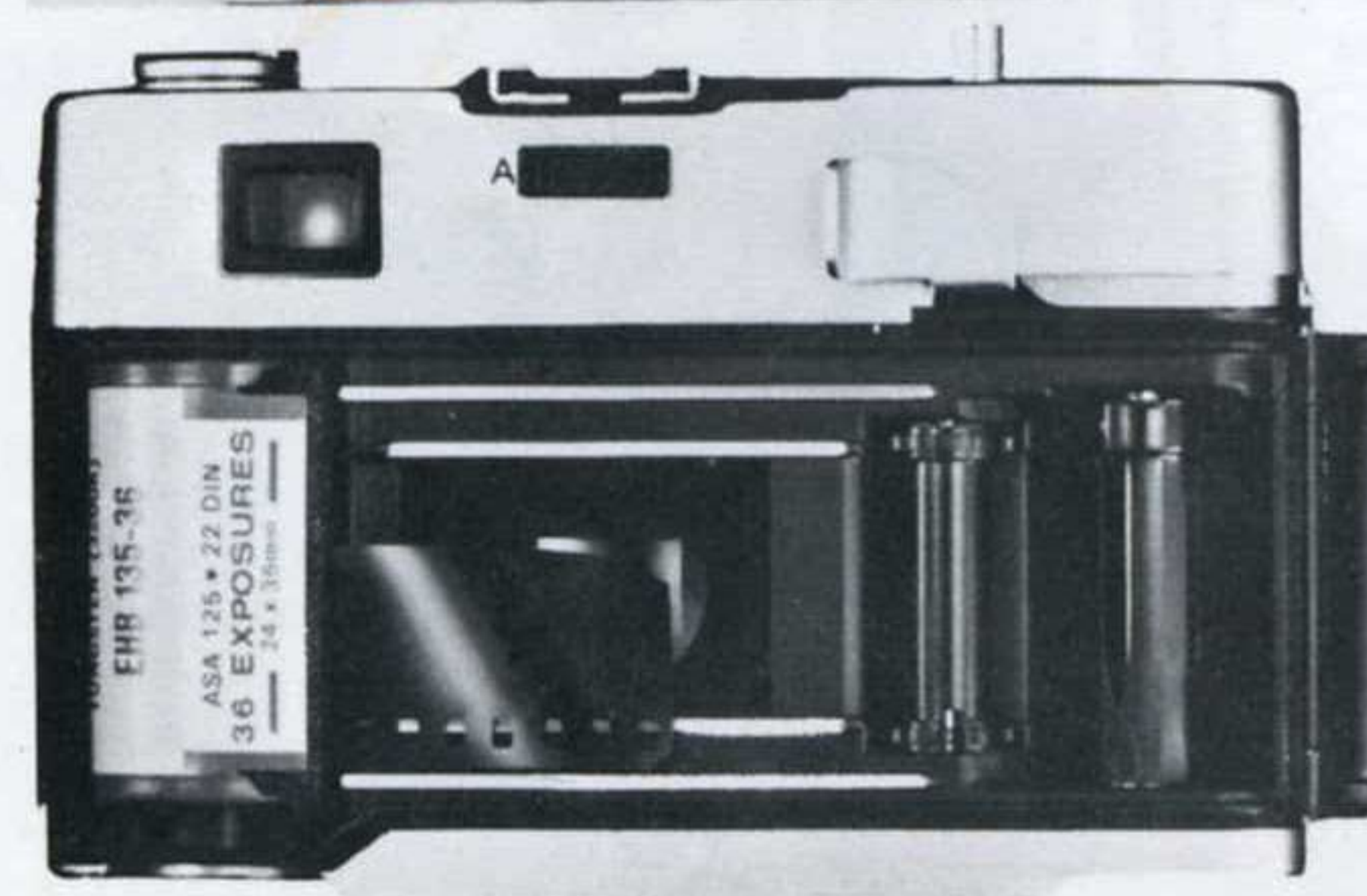
②次にバッテリーチェックをしましょう

- シャッターボタンを軽く押し、オレンジランプがつけば電池があり電気系統はOKです。
- オレンジランプがつかなければ電池がなくなっていますから新しい電池と取り換えてください。
- 電池がなくなった場合はシャッターは押せません。
- 使用水銀電池1.4V 2コ使用 JIS-HM-N型、エバルディE640、マロリーRM640

- ※シャッターロックを時計方向に約30°廻しますとロックされます。
- 撮影をしない時には、ロックしておいてください。



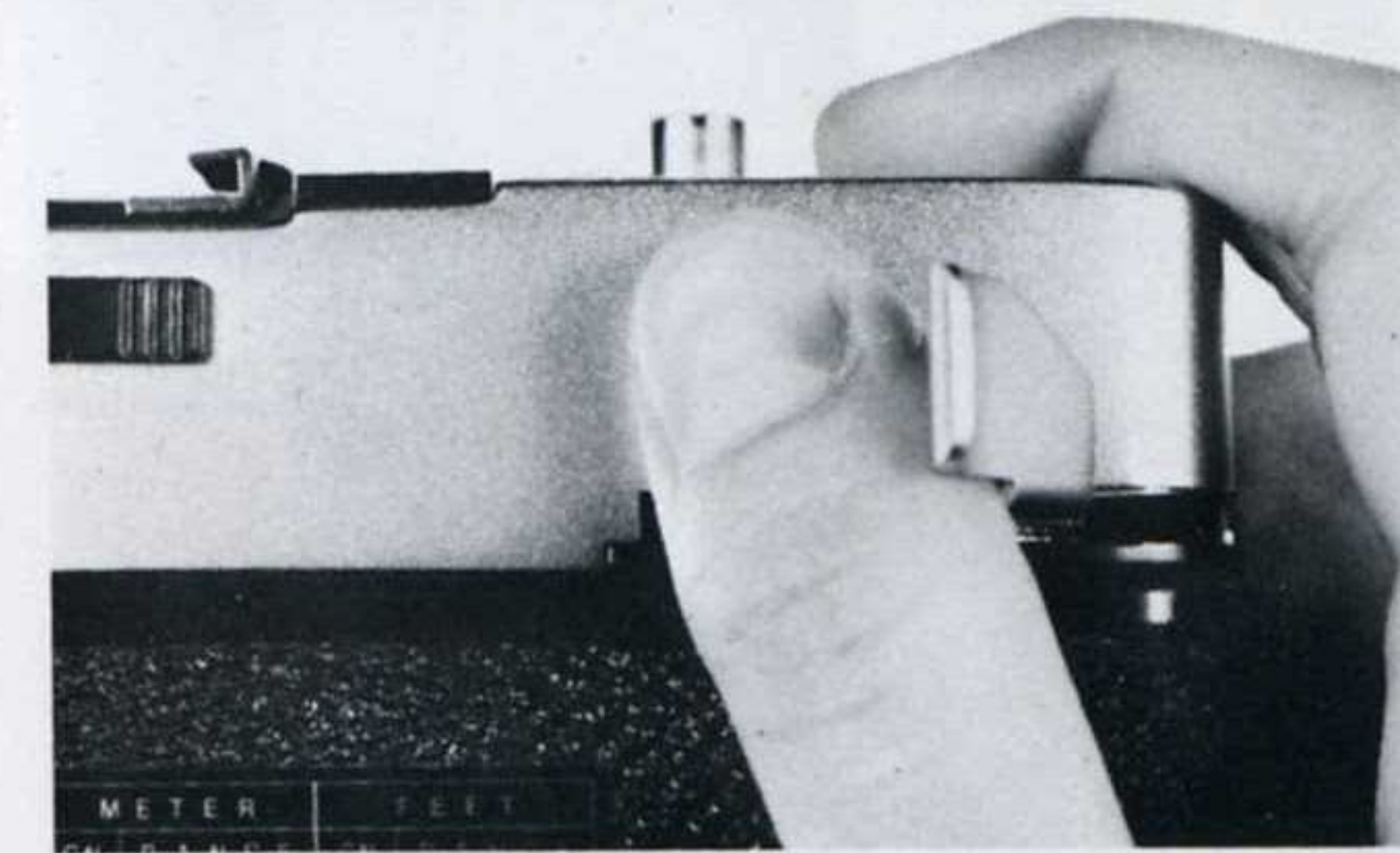
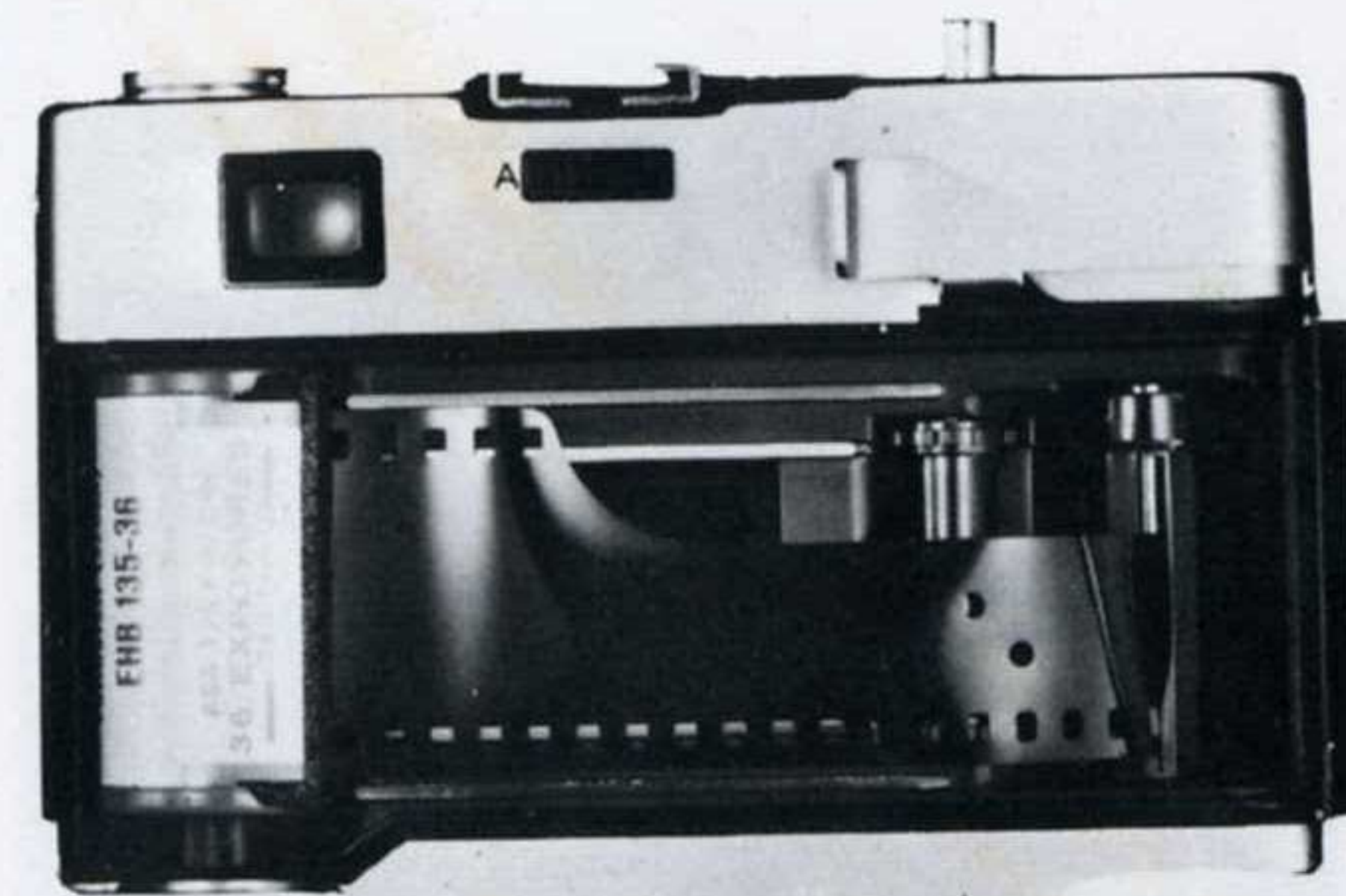
③ フィルムの入れかたは…



- 裏蓋開閉ノブを矢印方向にスライドさせると蓋が開きフィルム枚数計が自動的にS(スタート)になります。
- パトローネをフィルム室に入れ、フィルムの先端をフィルム巻取り軸の溝(4カ所あるどの溝でも結構です)に差しこみ、そのままカメラ底部側の溝の狭い部分に引き込みます。
- パトローネを軽く押え、フィルム巻上げレバーを巻き上げ、パーフォレーション(フィルムに刻まれた穴)がsprocketの歯車にかみ合うのを確認してから、裏蓋を閉じます。

- 巻上げレバーを巻上げ、シャッターを切る操作を、フィルム枚数計に1の数字が出るまでくり返します。このとき巻戻しクランクが、矢印と反対方向に回っていたらフィルムは正しく送られています。

※フィルムの出し入れは、直射日光を避けて行ないます。

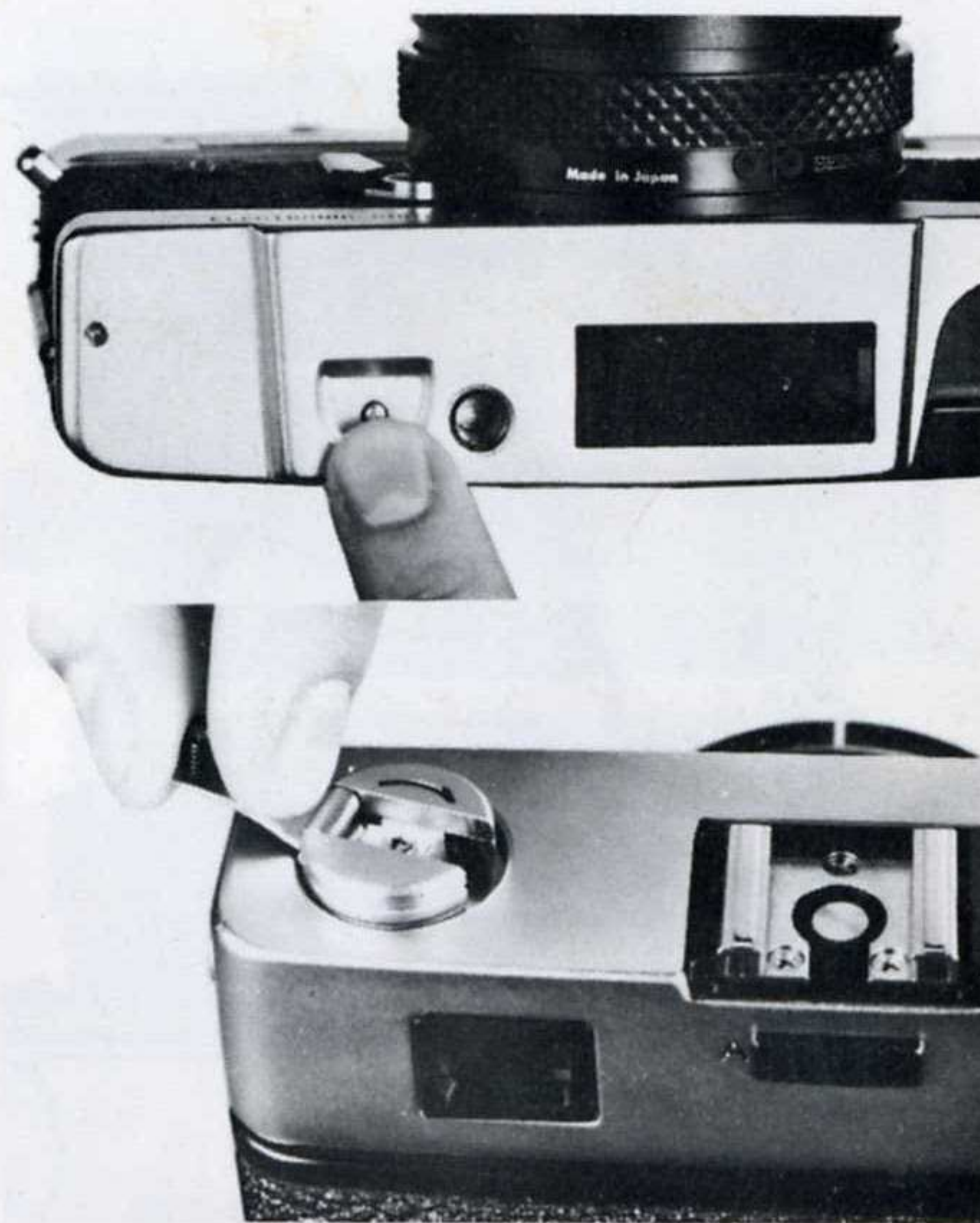


④ASA感度を合わせます



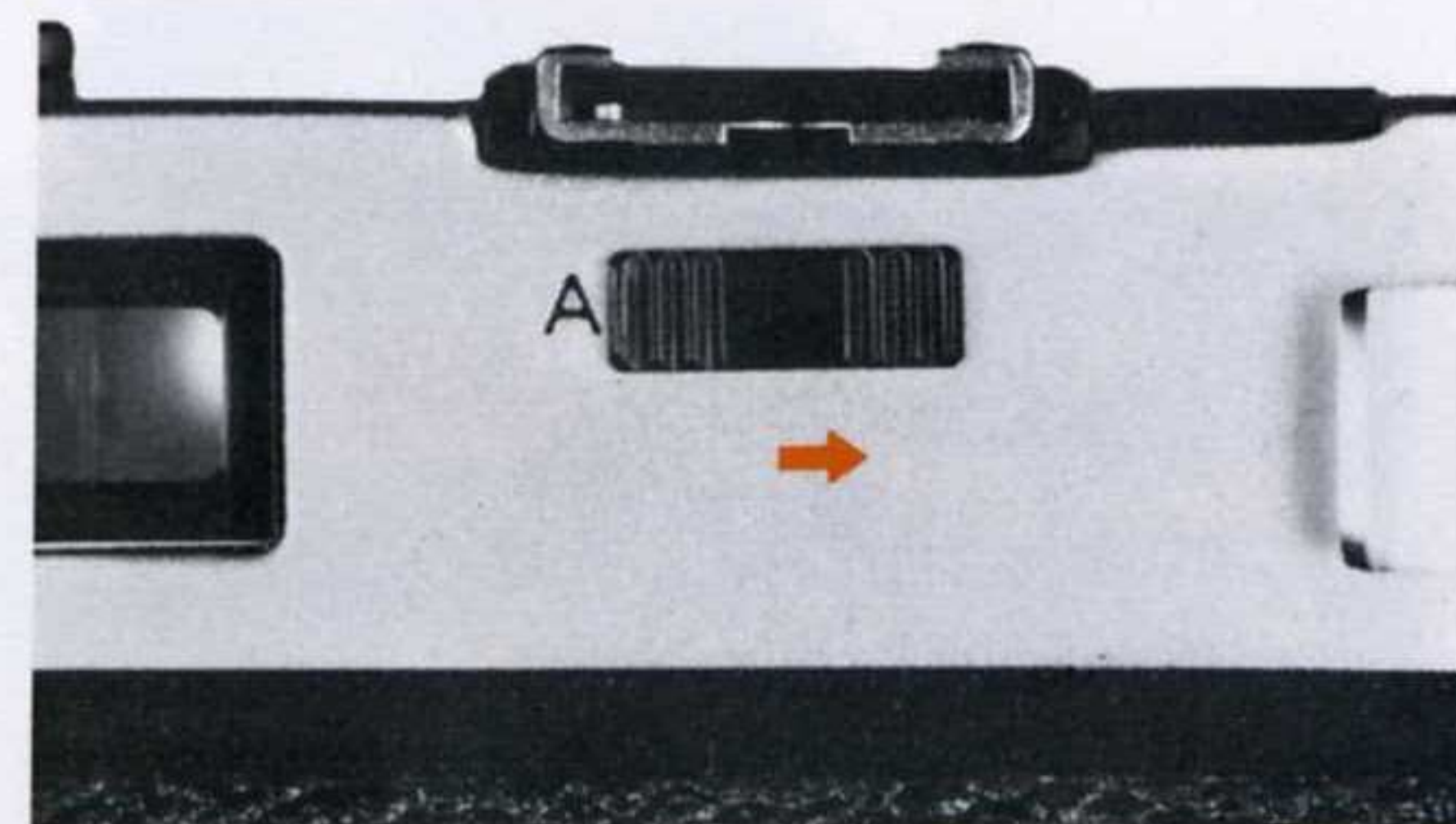
- フィルムを装てんした後、そのフィルムのASA感度と、カメラのASA目盛を合わせておきます。
- このASA感度を間違えると、電子シャッターは正しく作動しません。

⑤フィルムの巻戻しかたは…



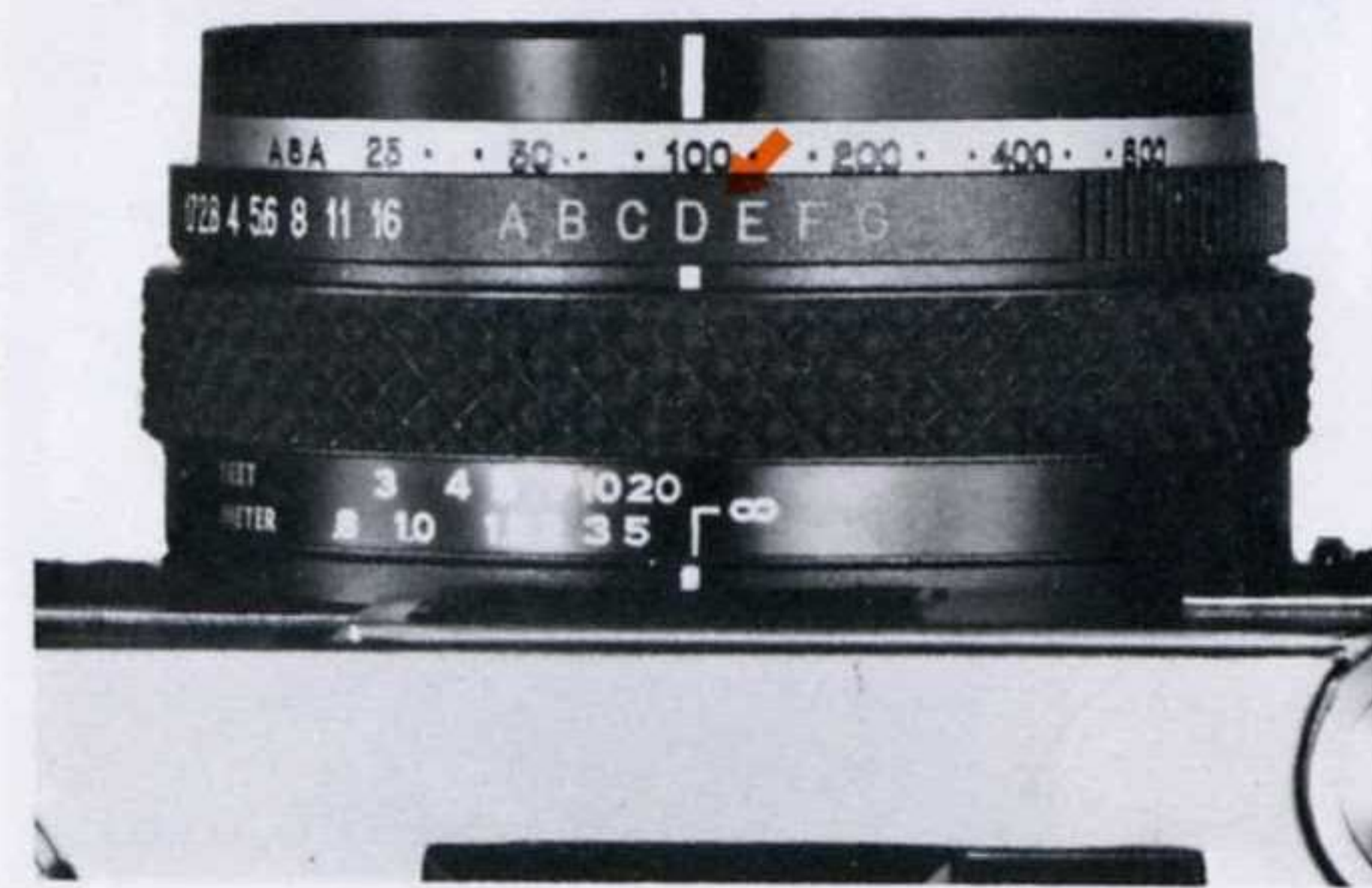
- 撮影が終了したら再びパトローネにフィルムを巻戻します。
- カメラの底部の巻戻しボタンを押しながら、カメラ上部のフィルム巻戻しクランクを起し矢印の方向に回します。
- フィルムが完全に巻き戻されると急に軽く感じられます。

⑥ふつうは、Aスイッチにセットしておきます



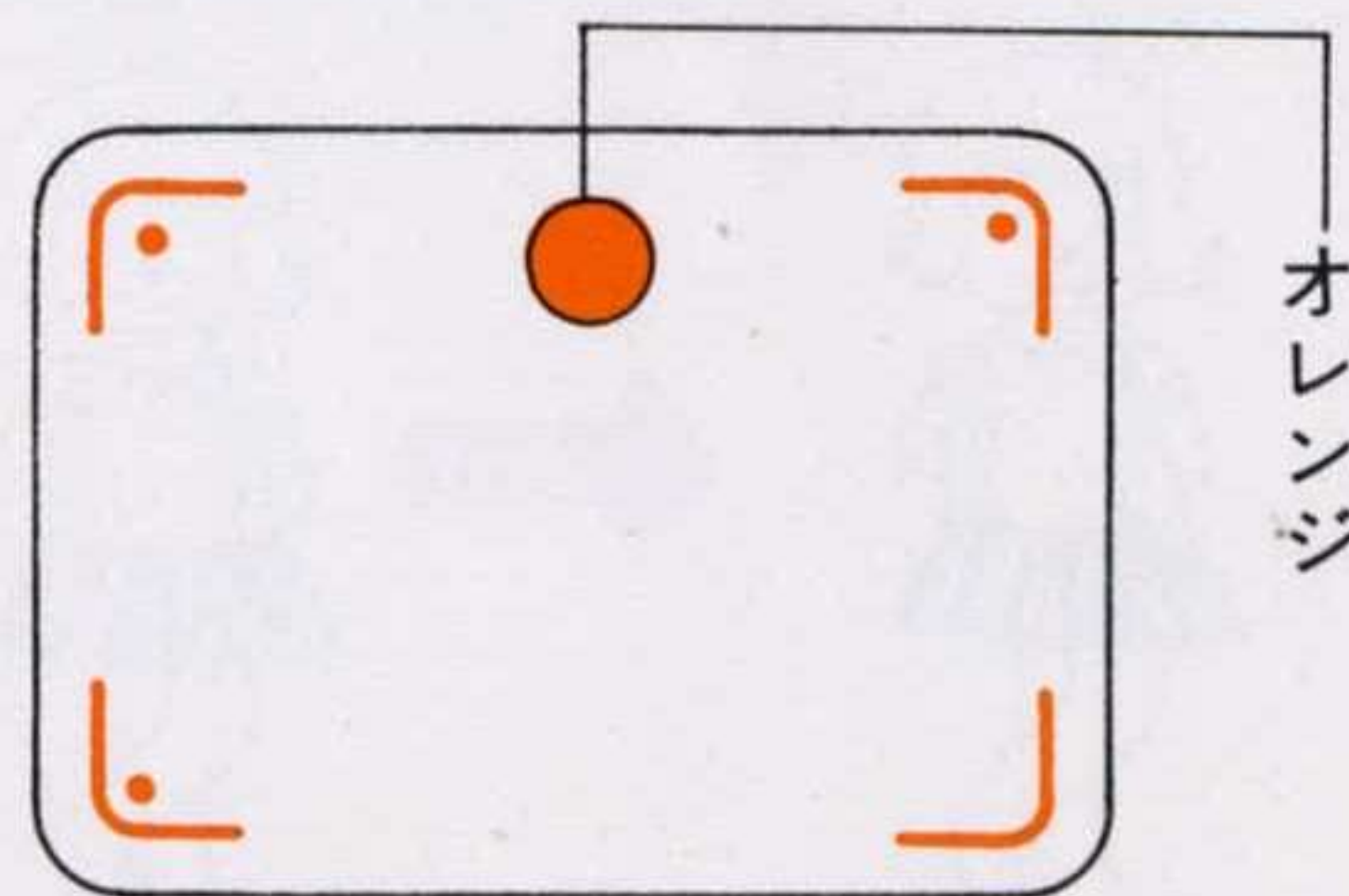
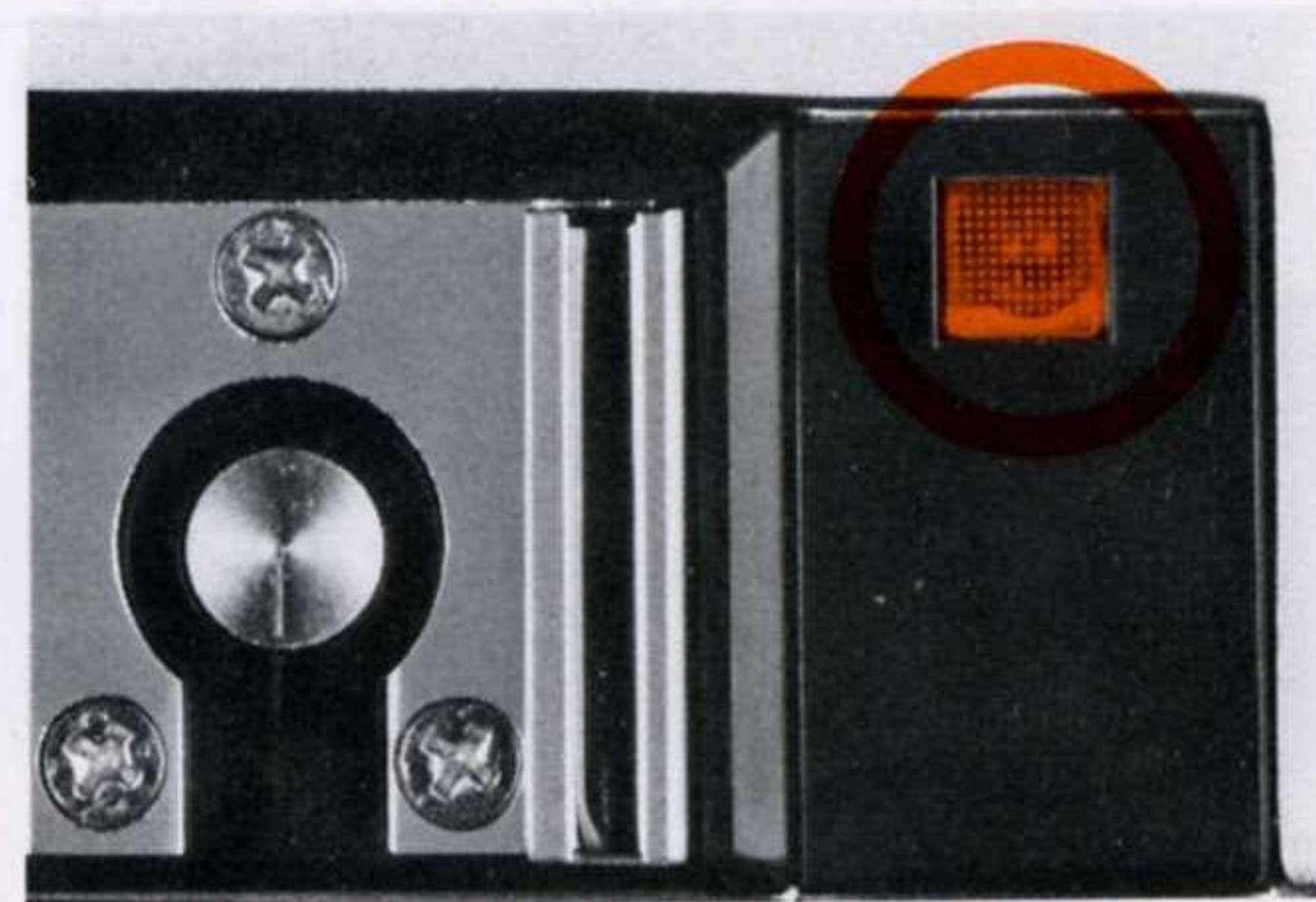
- ESオートは、カメラが露出を自動的に計算します。
- A/F切換スイッチをAにセットしておけば、夜も昼もオレンジランプに従ってシャッターを押すだけで写せます。
- Fにセットしてありますとオレンジランプが正しく働きません。

※尚、フラッシュ撮影以外の時はガイドナンバーリングはどの位置にセットされてもかまいません。



⑦露出はすべてオレンジランプでわかります

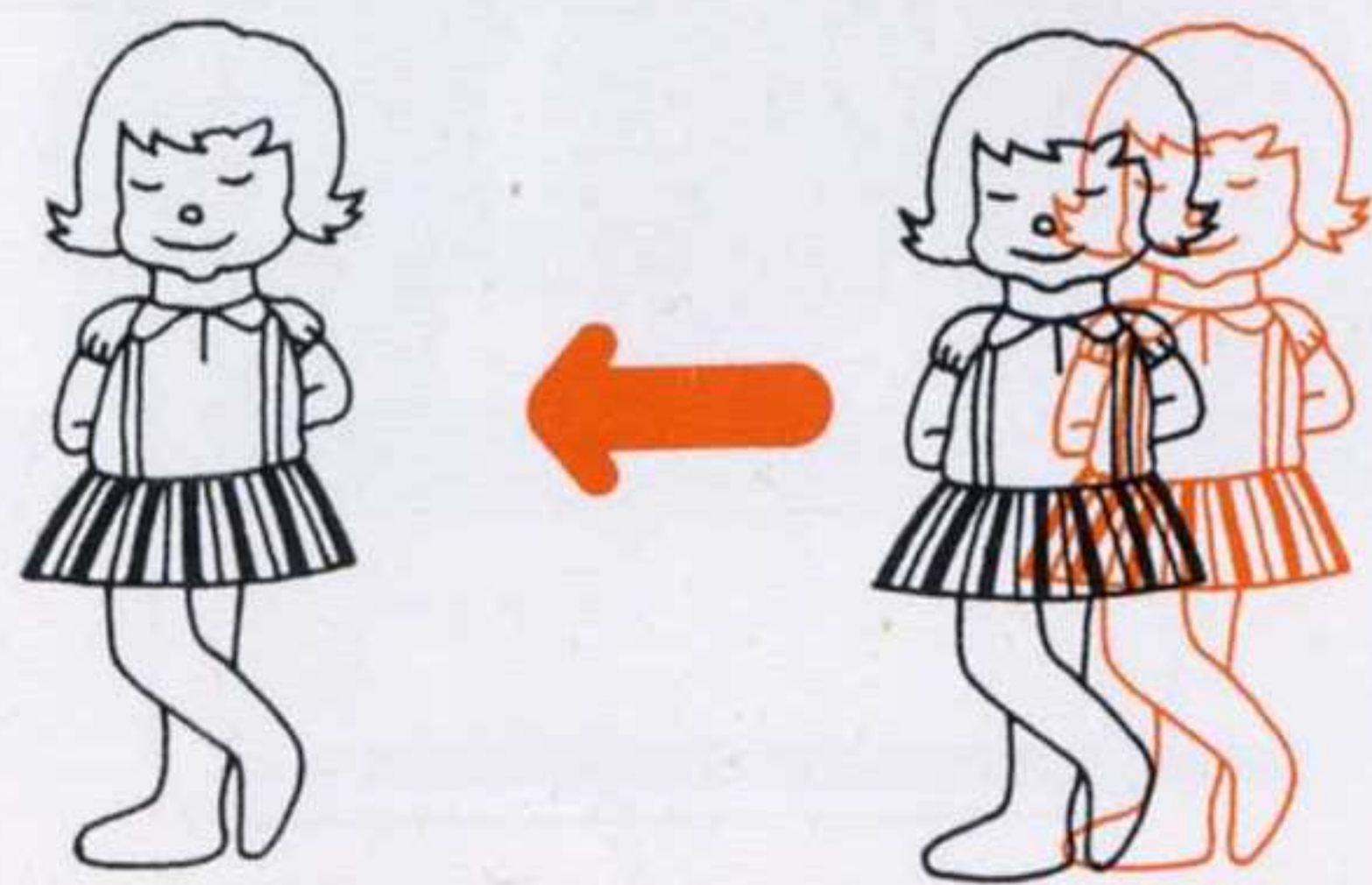
- シャッターボタンを軽く押すとオレンジランプがつき更に押し続けるとランプが消えてシャッターが切れる時は、シャッタースピードは $\frac{1}{30}$ ~ $\frac{1}{1000}$ 秒の高速ですから安心して写せます。(昼間や照明の明るい場所)
- シャッターボタンを軽く押すとオレンジランプがつき更に押し続けるとオレンジランプが消えずにシャッターが切れる場合はシャッタースピードは2秒~ $\frac{1}{30}$ 秒の低速ですから手ぶれを防ぐ為にカメラを固定するか三脚を使うとか、又は、フラッシュ撮影に切換えます。



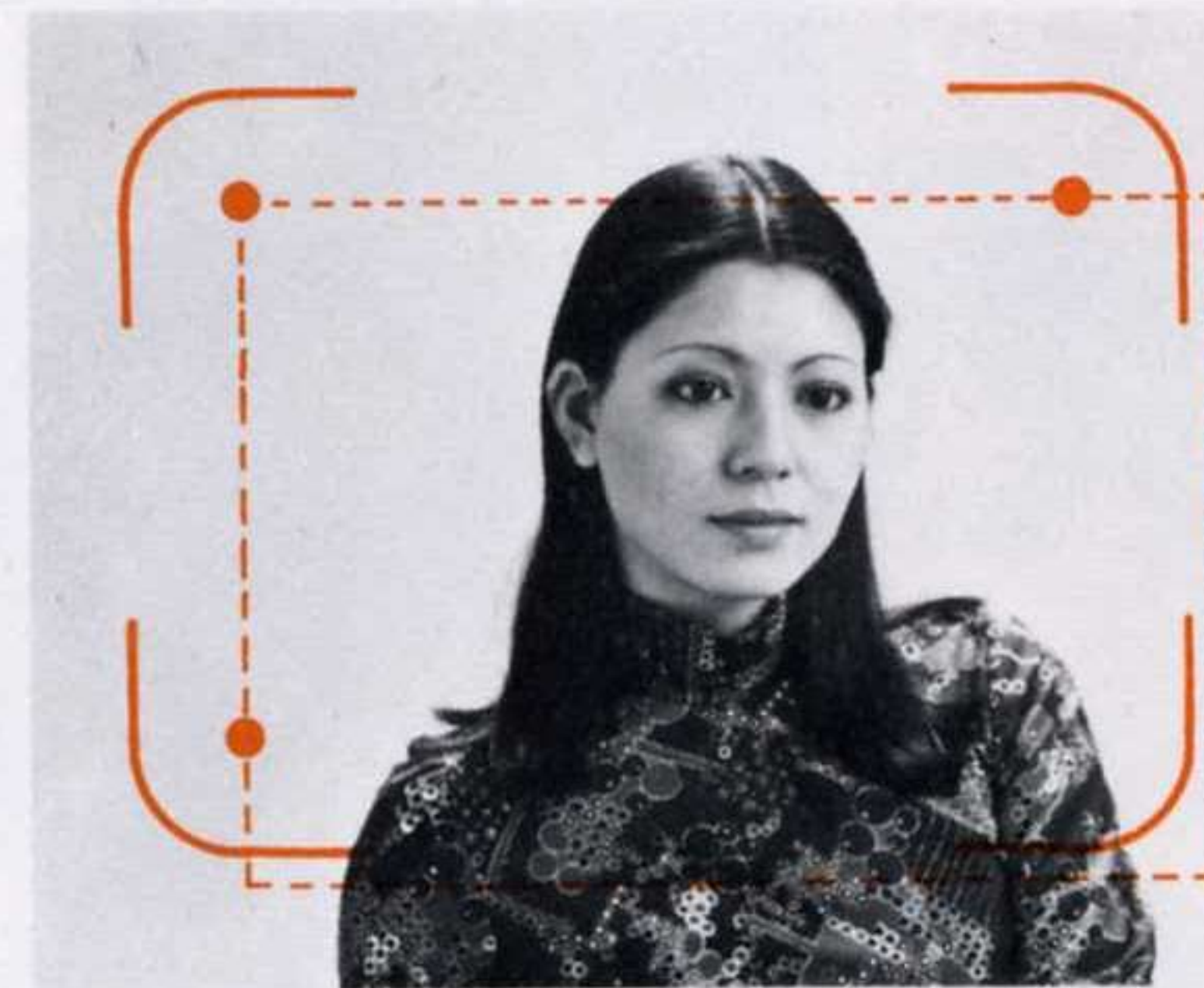
⑧ピントを合わせます



- ファインダーをのぞくと、中央部で被写体がダブって見えますから、合致するまで距離調節リングを廻してください。
- 二重像合致式の連動距離計ですからシャープな画像が得られます。



⑨構図の決めかた



- ファインダーをのぞくと、撮影枠(ブライトフレーム)があり、この枠の中に写そうと思うものをおさめます。

尚、ポートレート撮影など近接撮影は、右図の点を結んだ中に被写体をおさめてください。

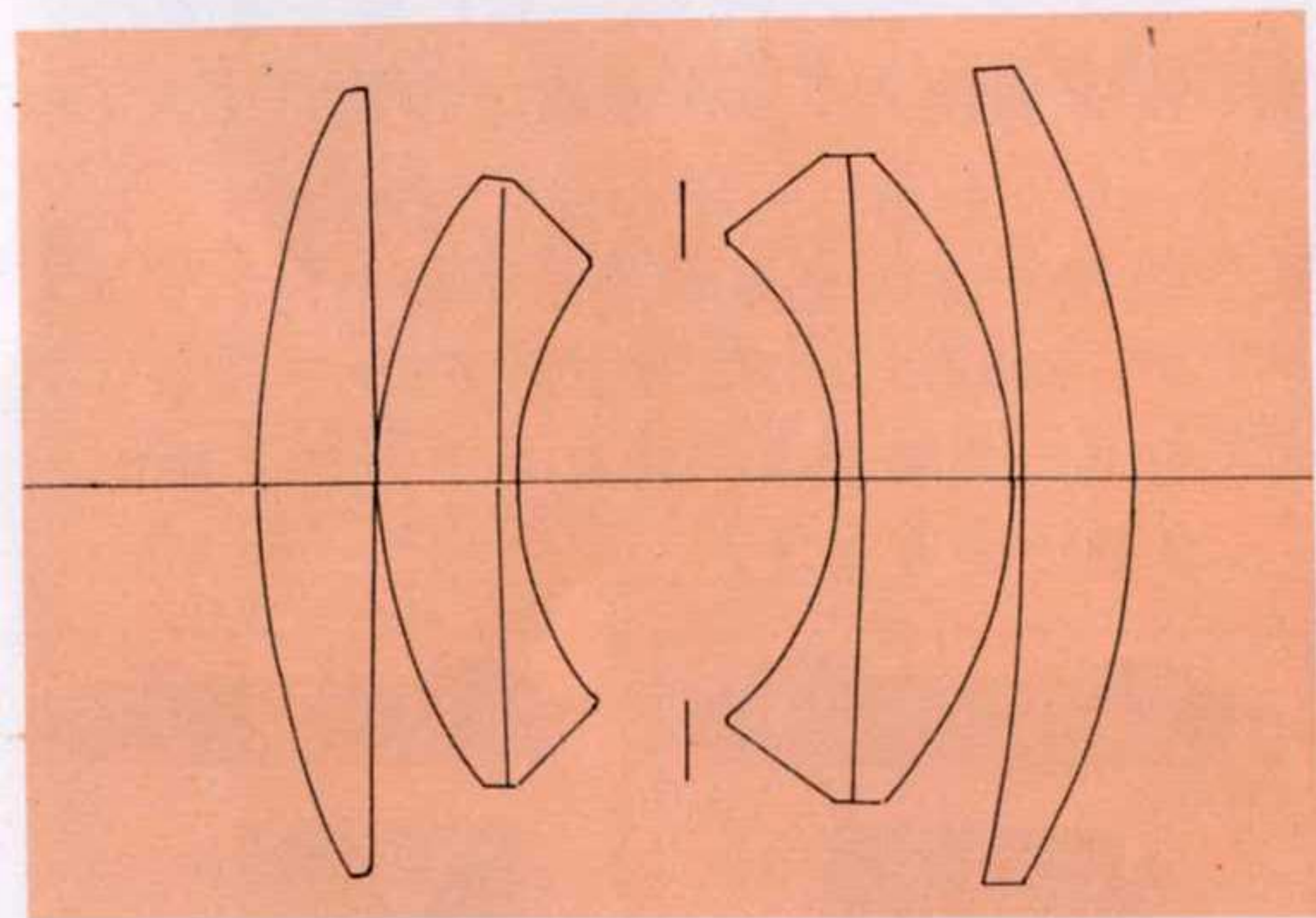
⑩ カメラの構えかた



- ピンボケ写真の多くの原因は、不安定な構え方によるカメラブレにあります。正しい構え方は、撮影の基本です。
- カメラを両手で安定させ、カメラの背面を顔の一部に密着させ、指の腹で静かにシャッターを押すようにします。

⑪ 超高性能40ミリ準広角レンズ

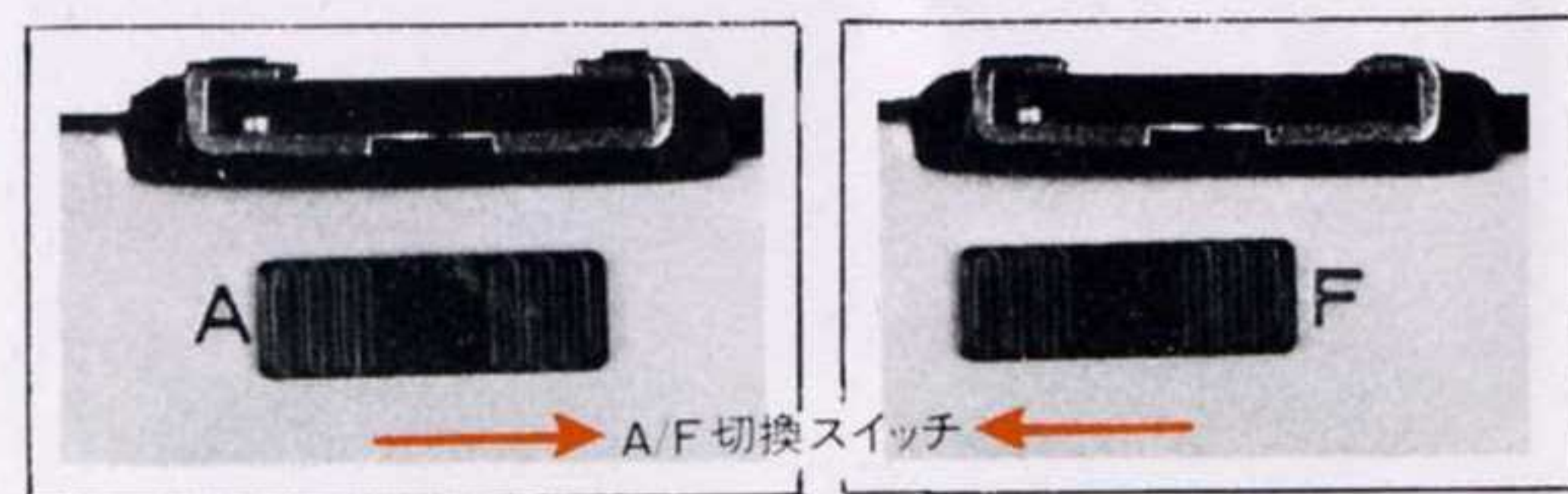
- このレンズは40ミリ広角レンズですから風景、スナップ、ポートレートに有利なレンズです。



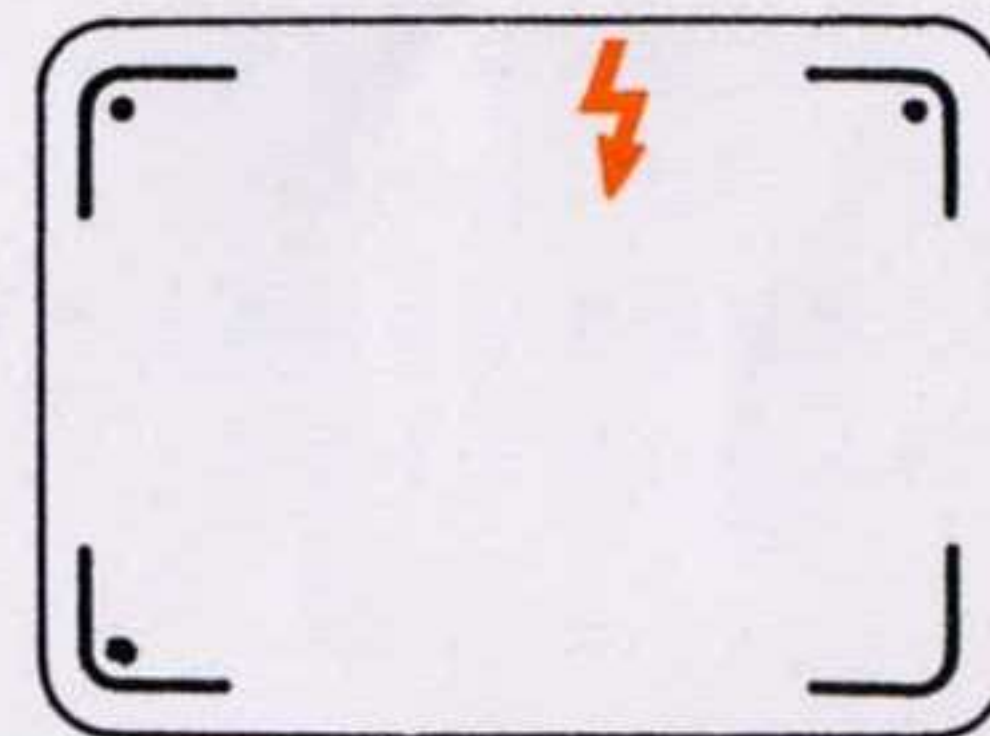
⑫ フラッシュ撮影の手順は……



- ① ストロボやフラッシュガンを使用してフラッシュ撮影をする場合、その発光器は必ずアクセサリケースに差込んでください。
- ② 発光器のガイドナンバーをカメラの裏蓋にあるガイドナンバー表に照合してA～Gのいずれかを見出し、カメラのガイドナンバーリングのA～Gに合せます。
- ③ A/F切換スイッチを横に移動してA（オート）を出した場合は、自動フラッシュ機構が働き光量が不足の時だけ、フラッシュ撮影になります。又、F（フラッシュ）を出した場合は、常にフラッシュ撮影の状態となります。



- ④ オートstroボを使用する時は、ガイドナンバーリングの絞り数値のいずれかにセットしますが、そのstroボの説明書に従ってセットをしてください。
- ⑤ フラッシュ撮影の場合は、シャッタースピードは $\frac{1}{20}$ 秒一定となり、ファインダー内部に ⚡ マークが現れますから ⚡ マークを確認してからフラッシュ撮影に移ってください。
- ⑥ フラッシュ撮影を終了して、stroボやフラッシュガンを取りはずした場合は、A/F切換スイッチがFになっている時は、AにしてEE撮影に移って下さい。



②の説明

ガイドナンバー リング	発光器の ガイドナンバー	撮影範囲メーター	フィート
A	7	0.7～4 m	シ
B	10	0.7～6 m	シ
C	14 (又は17・18)	0.9～8 m	シ
D	20 (又は22・24・26)	1.2～10m	シ
E	28 (又は32)	1.8～10m	シ
F		2.5～10m	シ
G		3.5～10m	シ

(例) “ペトリstroボ18”を使用する場合は、表の14を見て“C”を取りガイドナンバーリングのCをセットします。この場合の撮影範囲は 0.9～8 m となります。

⑭カメラの手入れ

●高温と湿気は禁物です。

梅雨時などは皮ケースを外し、缶や箱の中に乾燥剤（シリカゲル）と一緒におくのがよいでしょう。

●野外撮影から帰ったら、カメラはやわらかい布で拭き、カメラ内部はブローブラシか腰の弱いハケでホコリを除去します。

レンズはブローでチリを払ってから、シリコンクロスなどでていねいに拭きとります。砂がついたまま拭くと、レンズにキズがついてしまいます。

PETRI ES AUTOの主な性能

型 式	35mm距離計連動電子カメラ	焦点合せ	二重像合致式距離計
画面サイズ	24×36mm 35ミリフルサイズ		ヘリコイド直進式
レ ン ズ	ペトリ F1.7 40mm 4群6枚構成 コンビネーションコーティング	警告サイン	オレンジランプが消えた時は $\frac{1}{30}$ ~ $\frac{1}{1000}$ 秒の高速シャッター
シャッター	セイコーESF 電子シャッター プログラムEE型 フラッシュマチック内蔵 セルフタイマー内蔵 EV0.5(F1.7-2sec) EV17(F11-1/1000sec)		オレンジランプが点灯しつづけた時は2秒~ $\frac{1}{30}$ 秒の低速シャッターが自動的にきまります。 フラッシュの場合 マークがオレンジ色に点灯します。
フラッシュ撮影	$\frac{1}{20}$ sec. 定速	フィルム巻上	一操作によるレバー巻上げ式 リリースボタンロック付
電 源	水銀電池1.4V 2コ使用	フィルム巻戻し	クランク式
フラッシュ	シンクロX接点 コード付 コードなし両用	寸法・重量	125mm×80mm×59mm 550g
ファインダー	逆ガレリオ型採光窓式 ブライトフレーム付		